

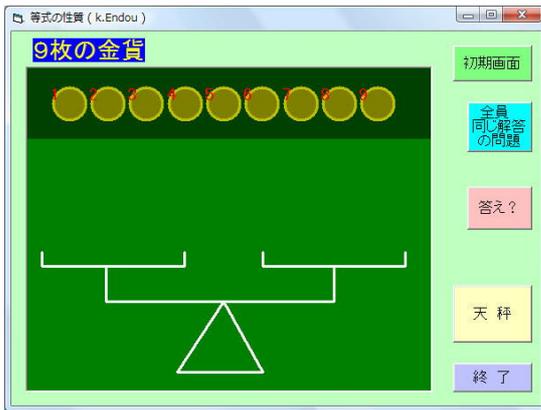


天秤が釣りあうときは、左右の重さが等しいと気づかせるには

13001 9つの金貨

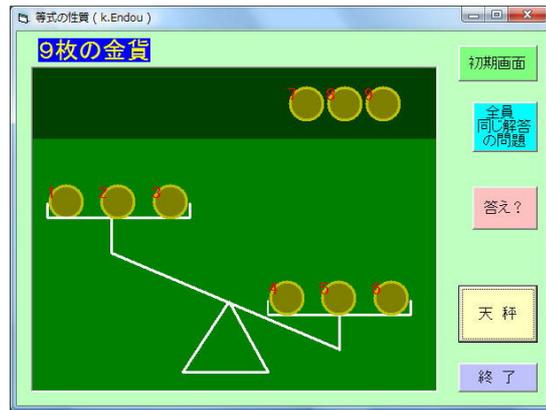
9枚の金貨の中から、ほかより軽いニセ金貨1枚を、天秤を使って見つけさせるソフトである。全員同じ解答の問題にすることも可能である。

①初期画面



- ・ 1 から 9 の 9 枚の金貨の中から、ほかより軽いニセ金貨1枚を見つける問題である（実行時や「初期画面」ボタンで、ニセ金貨の番号はランダムに決定する）。

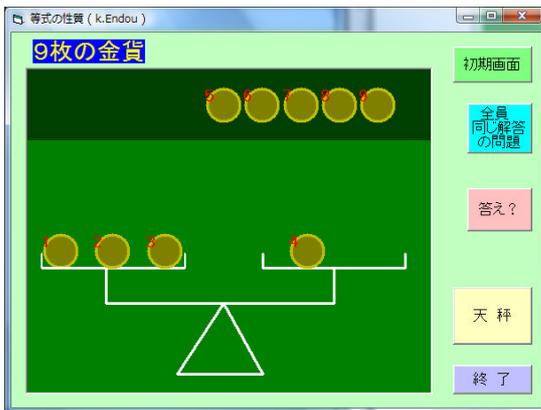
③「天秤」ボタンをクリックしたとき



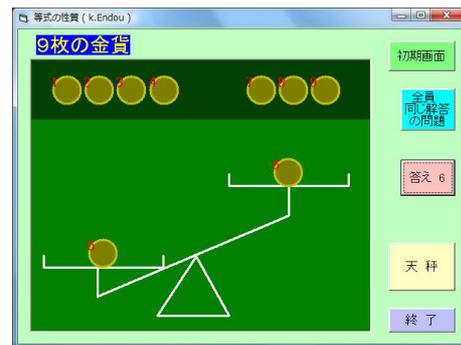
- ・ 重さが違うときは軽い方が上がる。
- ・ 「答え？」ボタンをクリックすると、ニセ金貨の番号が表示される。

数量の大きさが等しいとき、その関係を表す式について調べさせる。

②金貨を天秤に載せたとき



- ・ 金貨をドラッグして天秤の皿に載せる（逆に上に戻すこともできる）。



- ・ 「全員同じ解答の問題」をクリックすると、周りの生徒と同じ解答になる（その日は、何度やっても同じ解答である）。

ポイント

天秤の操作を通して、天秤が釣り合うときは「左右の重さが等しい」ときであることに気づかせ、しっかりと分からせたい。